

## 不活化ポリオワクチンの円滑な導入に関する検討会開催要綱

## 1. 名称

不活化ポリオワクチンの円滑な導入に関する検討会

## 2. 目的

早ければ平成24年度中にもジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオの4種混合ワクチン（DPT-IPV）が国内で導入される。また、これと近い時期を目指して、単抗原不活化ポリオワクチン（単抗原IPV）の開発も進められている。

今後、DPT-IPVおよび単抗原IPVの開発状況や承認後の供給体制等を見越しつつ、生ポリオワクチン（OPV）から不活化ポリオワクチンに移行する際の公衆衛生上の課題や円滑に移行を進めるための具体的な方法について、専門家や接種現場の関係者等を交えて検討を行う。

## 3. 運営

厚生労働省健康局長が主催する。（健康局結核感染症課、医薬食品局血液対策課、医薬食品局審査管理課が参画し、庶務は結核感染症課が担うこととする。）

## 4. 検討事項

○不活化ポリオワクチンへの迅速かつ円滑な移行に向けた対応

○不活化ポリオワクチンの導入時における公衆衛生上の課題

## 5. 構成員

（別紙）

不活化ポリオワクチンの円滑な導入に関する検討会構成員名簿

(五十音順)

岡部 信彦	国立感染症研究所感染症情報センター長
蒲生 真実	株式会社風讀社たまひよコミュニケーション ディレクター
小山 万里子	ポリオの会
齋藤 昭彦	新潟大学医学部小児科教授
坂元 昇	川崎市健康福祉局医務監
清水 博之	国立感染症研究所ウイルス第2部室長
中野 貴司	川崎医科大学小児科教授
廣田 良夫	大阪市立大学大学院医学研究科教授
保坂 シゲリ	社団法人日本医師会常任理事
保科 清	社団法人日本小児科医会会長
丸橋 達也	ポリオの会